

黄金時代の幕開け「煌翔」

一部 真の真まことに天地がひらく まことと日月まつり

出演Ⅱ「舞」Ⅱ白鳥佑佳・「笛・石笛」Ⅱ横尾靖・「朗読」Ⅱ飯島晶子・「神歌」Ⅱ逸見康成・「清め・祈り」Ⅱ麻生喜子

一夜限りの音傳オトツタヘ

真の真とは、純真なる真清身に真剣な思いをたてまつる事。
天に真のまことをもって祈りたてまつる（奉る）ときに、天がひらき
地が動き、天地がまつり合わせの大音響を奏ではじめます。天にまつり
地をまつり合わせる。まことと日月まつり。

まことと日月まつり & 音の奏

令和8年5月8日(金)文京シビックホール2階小ホール
開場：17時15分 開演：18時15分〜20時45分迄

二部 = 静かにそして大きく躍動する 音の奏

演奏 = 松田 弦(ギター) 黒田 鈴尊(尺八) 麻生喜子「蔓音」

5月9日(土)～10日(日)
きみの代が、遙か広がるきみのよへ「未来へ繋ぐ、麻と神代ノ文字の世界」展

5月11日(月)15時～「黄金時代の幕開け〈煌翔〉」祝会

お申込みはこちらから

